



Yonago East Weekly

●創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 スマイルホテル米子 Tel (0859) 32-5531
 ●例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/米子全日空ホテル 米子市久米町53-2 Tel (0859) 36-1111
 ●会長/岩崎 浩 ●幹事/上森英史 ●会報/多林美智子

出席報告

会員数 102名 (正会員 101名 名誉会員 1名)
 出席数 60名 欠席数 39名
 出席免除会員 2名 荒川(雄)君 杉原(弘)君
 出席率 60.61 %
 補正出席率 前回 2/8 100 % 2/1 79.21 %

ビジター

メーキャップ

小土井君(2/9熊本北RC) 大道君、林君、伊藤君、
 岩崎会長、川端君、中村君、桶村君、面谷君、塩谷君、
 吉岡君(2/15第2回家庭集会 伊藤会員宅)小土井君
 (2/16 米子中央RC、2/16第22回日本青少年交換研
 究会事前会議 米子コンベンションセンター)

小土井君(2/17米子RC) 会員20名(2/19第15回米子市
 中学生作文コンテスト表彰式 米子全日空ホテル)
 佐田山君、内田君(2/21境港RC)

今週のお祝い

本人誕生祝:3日 植田昭君 4日 長谷川 渉君
 5日 大野耕策君 6日 赤山俊寛君 野坂裕一君
 8日 中田智尚君 16日 西澤賢史君 17日 林俊
 一君 20日 岡 久治君 25日 笠尾幸広君

スマイルBOX 25,000円 (817,000円)

本人誕生祝:赤山君、林君、中田君、野坂(裕)君、岡
 (久)君、大野君、植田君 創立記念日祝:荒川(雄)
 君ズバリ「成功する動画とは」講演会を開きます。参加
 をお願いします。:高橋君

会長挨拶 2/1

<手違いのため途中までの掲載となり再度掲載>

2点ご報告させていただきます。いずれも理事会で承認いただきました。一つは、4月もしくは5月に韓国の芸場RCが表敬訪問されます。現在、佐田山会員が芸場RCと詰めていただいております。例会日を移動して対応することになるかと思っております。詳細を詰め次第、改めてご案内いたします。

2つ目は、次年度の副幹事ですが佐田山副幹事予定者が不足の状況が生じやむなく辞退されることとなりました。理事会で協議の結果今出会員に副幹事を引き受けていただくことになりました。

さて先週の例会で吉岡会員が年男放談でご自身のローター歴で思い出に残っていることについて卓話されました。私の入会前のお話していただきました。週報にも詳しく記載され大変参考になりました。本年度の運営方針に温故知新を上げさせていただいております。これまでの米子東クラブの輝かしい伝統と歴史をみんなで一緒に再認識して、次年度創立50周年を迎える米子東クラブの未来像をみんなで考える年度にしたいという思いこめた方針です。ということで、後半の会長挨拶では過去の主だった行事を振り返る話を織り交ぜながらしていきたいと思っております。

第一弾として創立10周年について紹介します。創立10周年記念例会は1978年(昭和53年)5月

24日米子国際ホテルで行われております。実行委員長は、会長の村上一平氏です。予算は当時のお金で400万円で行われております。実行委員長の元5委員会の実行委員会を組織されておられました。現役会員の中で3名の方が創立10周年を経験されていらっしゃいます。記録印刷担当として荒川雄司会員及び種田進会員 庶務担当で坂口紀之名誉会員の計3名です。種田会員は10周年記念誌にも関わっていらっしゃいます。機会があれば当時のお話をお聞きしたいものです。祝宴は歌の夕べというタイトルで芸大音楽家卒のオペラ歌手、渡辺せつ子さん渡辺千枝さんの2名をゲストとして「つばき姫より乾杯の歌」とか「カルメンよりハバネラ」などの内容で挙行されています。記念行事として、当時の河合米子市長のご希望もあって平戸つつじの苗300本を湊山公園の海岸遊歩道450mに及ぶ土手に植樹されました。10周年記念誌には記念誌事業担当の藤原孝太さんが記念事業の思いを掲載されていらっしゃいますのでご紹介いたします。「植栽は良き散策の場所とし美しい平和の商都米子に一段の美しさを加えることであろう。吾々東ロータークラブは市民各位の協力の下に末永く、大きく美しく成長するよう全員協力してその育成保護に努めることによってこの意義のある10周年記念事業を永久にのちの代につたえたいと思う。」私も10周年記念誌を読むまでは湊山公園の植栽について知らなかったので改めて勉強になり、先人の思いを厚く感じました。

以上10周年記念行事の紹介でした。今後、何回かに分けて米子東クラブの歴史を紹介していきたいと思っております。



Rotary Serving Humanity

会長挨拶 2/15

米子松蔭のインターアクトクラブについてお話しいたします。米子松蔭高等学校のIAクラブは米子東クラブの創立の翌年1969年に米子東クラブがスポンサーになって創立されました。永島正道君会員の御父さんである永島武チャーター会員が生徒たちに奉仕活動に取り組ませたい、奉仕の輪を学校全体に広げたいということで結成されたとのことでした。

2月4日の土曜日ですがロータリーの友事務所の編集部の飯田さんが米子松蔭高校のIAクラブの取材に東京からお越しになり米子東クラブから私と永島清孝担当理事と楠IAリーダーの3人が同席いたしました。取材の内容はIAクラブの皆さんが昨年ハンドマッサージを教わり、老人ホーム(ゆうゆう壺番館よなご)で入所されているお年寄りにハンドマッサージをして交流している様子取材に来られました。6年ほど前に米子東クラブを退会された前畑祥子元会員がこの施設の施設長を務められていた関係で10年前の2008年、杉原会長時ではなかったかと思いますが、交流が始まりました。当初は年に数回、車いすの補助をしたり歌を歌ったりなどの交流でしたが、現在は毎月1時間交流を行っておりゲームや折り紙、工作、ハンドマッサージ、合唱など行っています。施設の老人にとっては孫もしくはひ孫ぐらいの生徒さんとハンドマッサージを通じて、1対1の話をすることを聞いておりましたが、生徒たちが積極的に入所者と会話してコミュニケーションを行い、お年寄りの昔の話を真剣に聞いたりする姿は心を打つものがありました。

故永島武チャーター会員のIAクラブ結成の思いが確実に代々続いているのを感じた、時間でした。久しぶりに良い体験をさせていただきました。



オシャレなめがね
男子
岩崎 浩 会長

幹事報告

1. 本日第2回家庭集会 18:30～ 伊藤会員宅 10名予定
2. 第40回インターアクト地区大会報告書(出雲南RCより)
(古杉IA地区委員長・クラブ宛て)
3. グレン&千杯田中作次旗 第13回ロータリー選抜野球大会 写真(DVD) (熊野RCより)
4. 3/24～26第1回日本RYLAセミナーロータリーアン参加のお願い(全トヨタ労連研修センターつどいの丘)
(第1回日本RYLAセミナー大会委員長より)
5. 2017-18年度版 ロータリー手帳(ロータリーの友製作)
購入希望者は○印をして下さい
6. 例会変更のお知らせ

境港RC 2/21(火)移動例会 ビジター受付あり
米子中央 2/23(木)夜間例会 "

倉吉 2/21(火) } 2/22(水)倉吉3RC
倉吉中央 2/22(水) } 合同例会
倉吉東 2/23(木) } ビジター受付あり

鳥取中央 2/20(月) 夜間例会 ビジター受付あり

鳥取北 2/21(火) " "

<プログラム>

「年男放談⑤」 宇田川 俊宏 君



入会して1年が経ちました。年男なのですが、還暦の実感がありません。若い頃は、還暦と聞けば結構なおじいさんと思ってましたが、いざ自分になってみると案外若い気分です。

平成21年11月に急性大動脈解離になり手術をしましたが、その後後遺症がないのは幸いでした。その後、2回目の手術もしましたが成功しました。

二度の手術を機に人生観も変わりました。一期一会の意味を実感し、改めて生かされてるなと感じます。趣味は、アユ掛け、魚釣りです。これからも人生を楽しみたいと思います。

「年男放談⑥」 漆原 輝之 君



まずは自己紹介から。1969年5月31日48歳ふたご座A型。酉年生まれの方は鋭い直観力を持っているといわれています。

また、酉年は政治が動く年。平成17年には郵政解散。平成5年には自民党55年体制崩壊、野党へ。そして今年にはトランプ氏が米大統領就任。

ここで私の仕事である看板についてお話しさせていただきます。どんな建物でも看板ひとつで何屋さんか一目でわかる。さらに、メニュー看板や写真を使った看板があると通りがかりの人にもわかりやすい。写真看板をただで入りたくなる、そんな看板を今後ご提案していきます。

2/19 第15回米子市中学生作文コンテスト表彰式 (米子全日空ホテル)

588編の中から、最優秀賞には 箕蚊屋中学校2年 平石千奈月さんの「芸術を世界に」が選ばれました。



「私の宝物⑬」 内田 良一 君



社長の販売学・・・
一倉定著
(社長の教祖)

その日の売り上げに必死で糊口を凌いでいた時期にこの本に出会いました。

25年前の休日にふらりと立ち寄った書店で何気なしに手に取り目を通した時の衝撃が今でも忘れられません。完読後、年に7回あるセミナーに2年連続参加し、沖縄の経営計画書作成合宿セミナーで学び、経営計画書作成・経営計画発表会開催と教えを守り現在があります。

無方針・無計画・無定見のないないづくしから脱却し、曲がりなりにも会社設立後34期連続黒字を達成できているのも、著者の故一倉定先生のおかげです。

「電信柱が高いのも、郵便ポストが赤いのもすべて社長の責任である」

「社員に任せるのは決定ではなく実施である」

「環境整備がすべての原点である」

ひと言ひと言が心に響きました。

一倉社長学の経営観に触れることができた僥倖に感謝しています。

「私の宝物⑭」 大道 由子 君



私の宝物は、昨年から初めたヴァイオリンです。会社の15周年の際、大好きなヴァイオリニストのAyasaさんにサインをしてもらったものです。週1回のレッスンで毎週挫折の日々... 還暦までに大好きな曲カッチーニのアヴェ・マリアが弾けるようになるのが目標です。

2/15 第2回家庭集会 伊藤会員 宅



2/22 プログラム 「牛馬市とお地藏さん」
大山寺支院圓流院 館長 吉島潤承 様